

AI

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 10-340298

(43)Date of publication of application : 22.12.1998

(51)Int.Cl.

G06F 17/60
G07G 1/12
// A41H 43/00

(21)Application number : 09-106193

(71)Applicant : TORAY IND INC

(22)Date of filing : 23.04.1997

(72)Inventor : TAKINAMI JUNICHI

(30)Priority

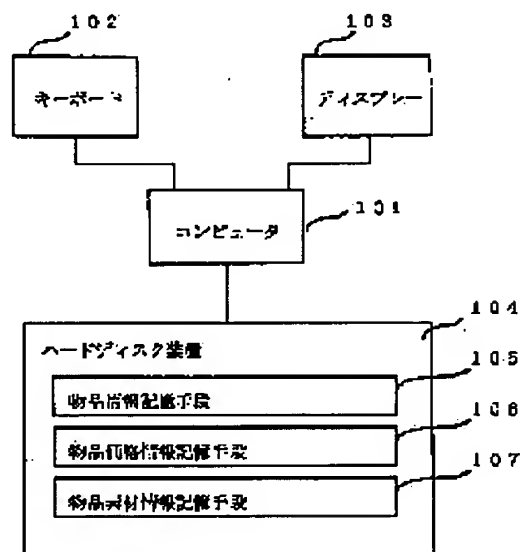
Priority number : 09 94037 Priority date : 11.04.1997 Priority country : JP

(54) DEVICE AND METHOD FOR CALCULATION AND DISPLAY OF PRICE

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To make settable prices in detail and to facilitate the maintenance of price data, by retrieving corresponding price data from an article price information storage means when the identification code of an article and the identification code of individual specifications are inputted.

SOLUTION: When a design code is inputted, an article price information retrieval means of a computer 101 retrieves the corresponding raw material code and price data from the article price information storage means 106 and displays them on a display 103. Then property information and an image of the design retrieved from the article information storage means 105 are displayed in a design display area, and property information and an image of raw materials retrieved from a raw material information storage means 107 according to the price data as the retrieval result and retrieved raw material code are displayed in a raw material display area. When one of images of the raw materials displayed in the raw material display area is selected on a keyboard 102, detailed information on the raw material is retrieved from the means 107 and displayed. Further, prices by combinations of designs and raw materials can be set in the storage means 106.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平10-340298

(43) 公開日 平成10年(1998)12月22日

(51) Int.Cl.⁶
G 0 6 F 17/60
G 0 7 G 1/12
// A 4 1 H 43/00

識別記号

3 1 1

F I

G 0 6 F 15/21

G 0 7 G 1/12

A 4 1 H 43/00

Z

3 1 1 B

D

審査請求 未請求 請求項の数12 O L (全 13 頁)

(21) 出願番号 特願平9-106193

(22) 出願日 平成9年(1997)4月23日

(31) 優先権主張番号 特願平9-94037

(32) 優先日 平9(1997)4月11日

(33) 優先権主張国 日本 (J P)

(71) 出願人 000003159

東レ株式会社

東京都中央区日本橋室町2丁目2番1号

(72) 発明者 滝波 純一

滋賀県大津市園山1丁目1番1号 東レ株式会社滋賀事業場内

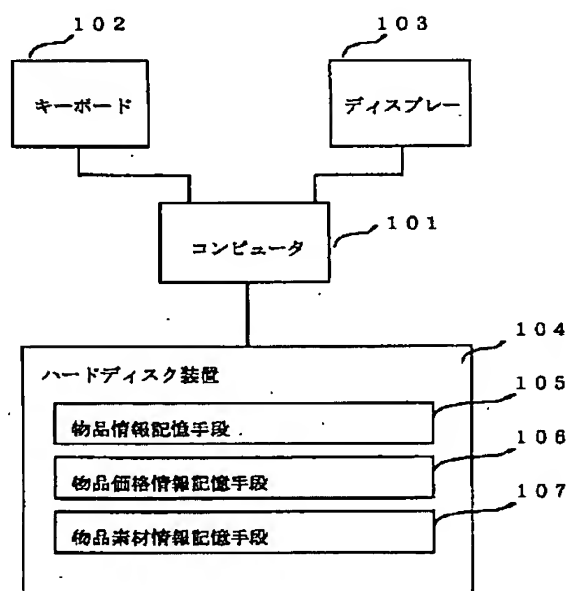
(54) 【発明の名称】 価格の計算表示装置および価格の計算表示方法

(57) 【要約】

【課題】衣服等の物品のイージーオーダー販売等において、きめ細かい価格設定が可能でかつ価格データのメンテナンスが容易な価格の計算表示装置および価格の計算表示方法を提供すること

【解決手段】物品の識別コードと個別仕様の識別コードの入力を受け付け、物品に関する少なくとも物品の識別コード、物品に適用可能な個別仕様の識別コードおよび物品に各個別仕様を適用した場合における価格データを記憶した物品価格情報記憶用のハードディスクから入力された物品の識別コードと個別仕様の識別コードとに該当する価格データを検索し検索した価格データを表示する。

【図1】



【特許請求の範囲】

【請求項 1】 物品に関する少なくとも物品の識別コード、物品に適用可能な個別仕様の識別コードおよび前記物品に前記個別仕様を適用した場合における価格データを記憶した物品価格情報記憶手段と、

物品の識別コードおよび個別仕様の識別コードを入力すると前記物品価格情報記憶手段から該当する価格データを検索する物品価格情報検索手段と、

前記物品価格情報検索手段が検索した価格データを表示する物品価格情報表示手段を有することを特徴とする価格の計算表示装置。

【請求項 2】 物品に関する少なくとも物品の識別コード、物品に適用可能な個別仕様の識別コード、前記物品に前記個別仕様を適用した場合における価格データおよび価格の計算ルールを記憶した物品価格情報記憶手段と、

物品の識別コードおよび個別仕様の識別コードを入力すると前記物品価格情報記憶手段から該当する価格データおよび価格の計算ルールを検索する物品価格情報検索手段と、

前記物品価格情報検索手段が検索した価格データおよび価格の計算ルールまたは価格の計算ルールに基づく物品の価格を表示する物品価格情報表示手段を有することを特徴とする価格の計算表示装置。

【請求項 3】 物品に関する少なくとも物品の識別コード、物品に適用可能な個別仕様の識別コード、前記物品に前記個別仕様を適用した場合における価格データおよび価格の計算ルールを記憶した物品価格情報記憶手段と、

物品の識別コードおよび個別仕様の識別コードを入力すると前記物品価格情報記憶手段から該当する価格および価格の計算ルールを検索する物品価格情報検索手段と、前記物品価格情報検索手段が検索した価格データ、価格の計算ルールおよび価格の計算ルールに基づく物品の価格を表示する物品価格情報表示手段を有することを特徴とする価格の計算表示装置。

【請求項 4】 物品に関する少なくとも物品の識別コードを含む物品の属性情報および物品の画像を記憶する物品情報記憶手段と、

前記物品情報記憶手段に記憶された物品の属性情報に基づいて少なくとも物品の画像を含む物品の情報を検索する物品情報検索手段とを有し、前記物品価格情報表示手段は前記物品情報検索手段が検索した物品の情報を表示する表示手段を有するものであることを特徴とする、請求項 1～3 に記載の価格の計算表示装置。

【請求項 5】 物品の個別仕様に関する属性情報および画像を記憶する個別仕様情報記憶手段と、

前記個別仕様情報記憶手段に記憶された個別仕様の属性情報に基づいて少なくとも個別仕様に関する画像を含む個別仕様の情報を検索する個別仕様情報検索手段とを有

し、

前記物品価格情報表示手段は前記個別仕様情報検索手段が検索した個別仕様の情報を表示する表示手段を有するものであることを特徴とする、請求項 1～4 に記載の価格の計算表示装置。

【請求項 6】 前記物品は衣服および／または装身具であることを特徴とする、請求項 1～5 のいずれかに記載の価格の計算表示装置。

【請求項 7】 前記個別仕様は物品の素材に関するものであり、個別仕様の識別コードは素材の識別コードを含むものであることを特徴とする請求項 1～6 のいずれかに記載の価格の計算表示装置。

【請求項 8】 前記個別仕様は物品の素材に関するものであり、個別仕様の識別コードは素材の識別コードと物品を構成するパーツの中で同じ素材を適用すべきグループを表した素材区分コードとを含むものであることを特徴とする請求項 1～6 のいずれかに記載の価格の計算表示装置。

【請求項 9】 物品の識別コードと個別仕様の識別コードの入力を受け付け、

物品に関する少なくとも物品の識別コード、物品に適用可能な個別仕様の識別コードおよび前記物品に前記個別仕様を適用した場合における価格データを記憶した物品価格情報記憶手段から前記入力された物品の識別コードと個別仕様の識別コードとに該当する価格データを検索し、

検索した価格データを表示することを特徴とする価格の計算表示方法。

【請求項 10】 物品の識別コードと個別仕様の識別コードの入力を受け付け、

物品に関する少なくとも物品の識別コード、物品に適用可能な個別仕様の識別コード、前記物品に前記個別仕様を適用した場合における価格データおよび価格の計算ルールを記憶した物品価格情報記憶手段から前記入力された物品の識別コードと個別仕様の識別コードとに該当する価格データと価格の計算ルールを検索し、

検索した価格データと価格の計算ルールの少なくとも一部または前記価格データおよび価格の計算ルールに基づく物品の価格を表示することを特徴とする価格の計算表示方法。

【請求項 11】 物品の識別コードと個別仕様の識別コードの入力を受け付け、

物品に関する少なくとも物品の識別コード、物品に適用可能な個別仕様の識別コード、前記物品に前記個別仕様を適用した場合における価格データならびに価格の計算ルールを記憶した物品価格情報記憶手段から前記入力された物品の識別コードと個別仕様の識別コードとに該当する価格データと価格の計算ルールを検索し、

検索した価格データと価格の計算ルールの少なくとも一部と前記価格データおよび価格の計算ルールに基づく物

品の価格とをともに表示することを特徴とする価格の計算表示方法。

【請求項12】 請求項9～11の価格の計算表示方法の各手順をコンピュータを用いて実施できるようにコンピュータを動作させるソフトウェアを記録した記憶媒体。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】 本発明は、衣服のイージーオーダー販売等において、限定的ではないがさらに好適には婦人服のイージーオーダー販売において、顧客が選んだデザインと素材の組み合わせに対して衣服等の物品の価格を計算する装置に関するものである。

【0002】

【従来の技術】 従来、衣服のイージーオーダー販売においては、使用する素材（生地や皮革など）ごとに衣服の価格を設定する方式が一般に用いられてきた。特に紳士服のイージーオーダー販売においては、この方式が主流となっている。例えば、Aの素材を使うと8万円、Bの素材を使うと10万円というように価格が設定されている。この方式では、デザインが異なっても通常価格は変わらず、例えばダブルのスーツを選んでも、シングルのスーツを選んでも、あるいは2つボタンでも3つボタンでもAの素材なら8万円、Bの素材なら10万円というようになっている。価格に変化がある場合も、上乗せ価格が一律で決められている程度で、例えば裏地の種類を高級品に変更すると5000円増しとか、スベアズボンを追加すると8000円増しという風に設定される。

【0003】 しかし、服種や服のデザインが豊富な婦人服のイージーオーダー販売においては、価格の設定が複雑となる。たとえば、Aの素材を使っても、スーツなら8万円、ワンピースなら4万円という価格設定が必要になる。あるいは、さらにAの素材を使っても、Xのデザインのスーツなら8万円、Yのデザインのスーツなら10万円というような価格設定が必要になるケースもある。また、Xのデザインのスーツでも、Aの素材だけで作れば8万円だが、襟の素材だけ他の素材を使う場合は5000円上乗せというような価格設定が必要となるケースもある。

【0004】 このような価格の計算表示方法の問題に対して、素材の単価と顧客が選んだデザインの要尺（衣服を作るのに必要な素材の長さ）と縫製工賃と利益から価格を計算し表示する方法がある。例えば、顧客が選んだスーツを作るのに5mの素材が必要で縫製工賃が2万円だったとする。そして、利益は1着あたり2万円と設定したとする。このとき1mあたり2千円の素材を使えば価格は5万円となる。この方法は無地の素材の場合はよいが、柄物の素材の場合、柄合わせの問題から要尺が変わってくる場合があり、きめ細かい価格設定はできない。また、衣服の価格は素材の単価と工賃だけから決ま

るような単純なものではなく、そのシーズンごとの売れ筋予想や、流行などの要因を加味して戦略的に決められるものである。したがって、かならずしも単価の高い素材をつかった場合に価格を高くするとは限らない。

【0005】 特に婦人服の場合、流行の変化が激しく、また通常素材の買い付けをするのは1年前なので、売れ筋予想がはずれそうな場合や実際ははずれた場合、素材在庫をなくす為に単価の高い素材を使っても価格を安くする場合がある。また逆に、単価の安い素材でも、その年の流行となった場合は、利益率をあげるために、その素材を使った場合の衣服の価格を高く設定する場合もある。また、パーゲンセールのようにシーズン途中で価格を変更する場合もある。このような場合、上述した価格の計算表示方法では対応できず、きめ細かい価格設定を断念せざるを得なかった。

【0006】 また、価格表を準備しておき必要に応じて価格を算定する方法もあるが、価格はデザインや素材を選ぶ時の重要な要件の1つであり、この方法では価格の情報もデザインや素材の情報と同時に確認したいという顧客の要望に答えることが難しかった。

【0007】

【発明が解決しようとする課題】 本発明は上述した問題点に鑑みてなされたもので、その第1の目的とするところは、衣服等の物品のイージーオーダー販売等において、きめ細かい価格設定が可能でかつ価格データのメンテナンスが容易な価格の計算表示装置および価格の計算表示方法を提供することにある。

【0008】 第2の目的は、シーズン途中でも、価格設定が容易に変更可能な価格の表示装置および価格の計算表示方法を提供することにある。

【0009】 第3の目的は、物品の画像や属性情報および／または個別仕様に関する画像や属性情報と価格を同時に確認可能な価格の計算表示装置および価格の計算表示方法を提供することにある。

【0010】

【課題を解決するための手段】 上記課題を解決するために、本発明によれば、物品に関する少なくとも物品の識別コード、物品に適用可能な個別仕様の識別コードおよび前記物品に前記個別仕様を適用した場合における価格データを記憶した物品価格情報記憶手段と、物品の識別コードおよび個別仕様の識別コードを入力すると前記物品価格情報記憶手段から該当する価格データを検索する物品価格情報検索手段と、前記物品価格情報検索手段が検索した価格データを表示する物品価格情報表示手段を有することを特徴とする価格の計算表示装置が提供される。

【0011】 また、本発明の別の態様によれば、物品に関する少なくとも物品の識別コード、物品に適用可能な個別仕様の識別コード、前記物品に前記個別仕様を適用した場合における価格データおよび価格の計算ルールを

記憶した物品価格情報記憶手段と、物品の識別コードおよび個別仕様の識別コードを入力すると前記物品価格情報記憶手段から該当する価格データおよび価格の計算ルールを検索する物品価格情報検索手段と、前記物品価格情報検索手段が検索した価格データおよび価格の計算ルールまたは価格の計算ルールに基づく物品の価格を表示する物品価格情報表示手段を有することを特徴とする価格の計算表示装置が提供される。

【0012】また、本発明の別の態様によれば、物品に関する少なくとも物品の識別コード、物品に適用可能な個別仕様の識別コード、前記物品に前記個別仕様を適用した場合における価格データおよび価格の計算ルールを記憶した物品価格情報記憶手段と、物品の識別コードおよび個別仕様の識別コードを入力すると前記物品価格情報記憶手段から該当する価格および価格の計算ルールを検索する物品価格情報検索手段と、前記物品価格情報検索手段が検索した価格データ、価格の計算ルールおよび価格の計算ルールに基づく物品の価格を表示する物品価格情報表示手段を有することを特徴とする価格の計算表示装置が提供される。

【0013】また、本発明の別の態様によれば、物品に関する少なくとも物品の識別コードを含む物品の属性情報および物品の画像を記憶する物品情報記憶手段と、前記物品情報記憶手段に記憶された物品の属性情報に基づいて少なくとも物品の画像を含む物品の情報を検索する物品情報検索手段とを有し、前記物品価格情報表示手段は前記物品情報検索手段が検索した物品の情報を表示する表示手段を有するものであることを特徴とする、価格の計算表示装置が提供される。

【0014】また、本発明の好ましい態様によれば、物品の個別仕様に関する属性情報および画像を記憶する個別仕様情報記憶手段と、前記個別仕様情報記憶手段に記憶された個別仕様の属性情報に基づいて少なくとも個別仕様に関する画像を含む個別仕様の情報を検索する個別仕様情報検索手段とを有し、前記物品価格情報表示手段は前記個別仕様情報検索手段が検索した個別仕様の情報を表示する表示手段を有するものであることを特徴とする、価格の計算表示装置が提供される。

【0015】また、本発明の好ましい態様によれば、前記物品は衣服および／または装身具であることを特徴とする、価格の計算表示装置が提供される。

【0016】また、本発明の好ましい態様によれば、前記個別仕様は物品の素材に関するものであり、個別仕様の識別コードは素材の識別コードを含むものであることを特徴とする価格の計算表示装置が提供される。

【0017】また、本発明の好ましい態様によれば、前記個別仕様は物品の素材に関するものであり、個別仕様の識別コードは素材の識別コードと物品を構成するパーツの中で同じ素材を適用すべきグループを表した素材区分コードとを含むものであることを特徴とする価格の計

算表示装置が提供される。

【0018】また、本発明の別の態様によれば、物品の識別コードと個別仕様の識別コードの入力を受け付け、物品に関する少なくとも物品の識別コード、物品に適用可能な個別仕様の識別コードおよび前記物品に前記個別仕様を適用した場合における価格データを記憶した物品価格情報記憶手段から前記入力された物品の識別コードと個別仕様の識別コードとに該当する価格データを検索し、検索した価格データを表示することを特徴とする価格の計算表示方法。

【0019】物品の識別コードと個別仕様の識別コードの入力を受け付け、物品に関する少なくとも物品の識別コード、物品に適用可能な個別仕様の識別コード、前記物品に前記個別仕様を適用した場合における価格データおよび価格の計算ルールを記憶した物品価格情報記憶手段から前記入力された物品の識別コードと個別仕様の識別コードとに該当する価格データと価格の計算ルールを検索し、検索した価格データと価格の計算ルールの少なくとも一部または前記価格データおよび価格の計算ルールに基づく物品の価格を表示することを特徴とする価格の計算表示方法が提供される。

【0020】また、本発明の別の態様によれば、物品の識別コードと個別仕様の識別コードの入力を受け付け、物品に関する少なくとも物品の識別コード、物品に適用可能な個別仕様の識別コード、前記物品に前記個別仕様を適用した場合における価格データならびに価格の計算ルールを記憶した物品価格情報記憶手段から前記入力された物品の識別コードと個別仕様の識別コードとに該当する価格データと価格の計算ルールを検索し、検索した価格データと価格の計算ルールの少なくとも一部と前記価格データおよび価格の計算ルールに基づく物品の価格とをともに表示することを特徴とする価格の計算表示方法が提供される。

【0021】また、本発明の別の態様によれば、上記価格の計算表示方法の各手順をコンピュータを用いて実施できるようにコンピュータを動作させるソフトウェアを記録した記憶媒体が提供される。

【0022】

【発明の実施の形態】以下本発明を、本発明における物品は衣服および／または靴や鞆などの装身具であり、物品の個別仕様は衣服および／または装身具に適用する素材である婦人服のイージーオーダー販売に適用した例について、2例説明する。なお、ここで言う素材とは、生地や皮革ならびにボタンやリボンなどの衣服の付属品を言う。また、ここでは色や柄が異なる場合は、その他の物性が同じでも異なる素材として扱う。

【0023】まず第1の実施態様例について説明する。

【0024】図1は、本発明の第1の実施態様例の構成を説明するブロック図である。本実施態様例において、(101)はコンピュータ、(102)はキーボード、

(103)はディスプレイ、(104)はハードディスク装置である。コンピュータ(101)には図示しない中央演算装置および汎用ランダムアクセスメモリが少なくとも含まれており、以下説明する多数の演算、検索等を実施する手段は、上記中央演算装置と汎用ランダムアクセスメモリの一部を動作させる為のプログラムが一時的に記憶される汎用ランダムアクセスメモリの別の一部を用いたサブルーチン等により実現されている。下記する各記憶手段も汎用ランダムアクセスメモリを用いて実現してもよいし、下記の通りハードディスク装置のような不揮発性のメモリを用いて実現してもよい。

【0025】(104)のハードディスク装置には、物品情報記憶手段(105)と、物品価格情報記憶手段(106)と、個別仕様情報記憶手段たる素材情報記憶手段(107)とが含まれる。物品情報記憶手段(105)には、衣服および／または装身具の属性情報と画像が記憶される。衣服および／または装身具の属性情報としては、本実施態様例では、衣服および／または装身具の識別コードたるデザインコード、ジャケットやスカートなどの服種、シーズン、年度が記憶される。物品価格情報記憶手段(106)には、デザインコード、個別仕様の識別コードであり素材の識別コードたる素材コード、価格データが記憶される。素材情報記憶手段(107)には、素材の属性情報と画像が記憶される。素材の属性情報としては、本実施態様例では、素材コード、素材(この項目には綿100%やナイロン50%、綿50%などの材質がはいる)、色、柄、シーズン、年度が記憶される。素材の画像としては、生地や皮革の画像をスキャナーで取り込み、必要に応じてペイントソフトで修正した長方形の画像が記憶される。

【0026】次に、本実施態様例の動作の概要を図2のフローチャートを使って説明する。

【0027】まず、ステップ201において、デザインコードが入力される。デザインコードは、衣服のイーザーオーダー販売において、顧客が選んだ衣服のデザインコードである。デザインコードは、本実施態様例では(102)のキーボードから入力されるが、例えばコンピュータ上で衣服のデザインを選択するデザイン選択システムなどと本実施態様例の価格計算表示装置を接続して、デザイン選択システムから入力されるようにしてもよい。

【0028】ステップ201でデザインコードが入力されると、ステップ202において、コンピュータ(101)にプログラムされた物品価格情報検索手段が物品価格情報記憶手段(107)から該当する素材コードと価格データを検索する。たとえば、物品価格情報記憶手段の内容が図3に示すようなデータ(図の1行が1個のレコードを表している)の場合、ステップ201で入力されたデザインコードがJK01だったとすると、素材コードと価格データの組み合わせ(01RM、5000

0)、(01BM、50000)、(03RS、40000)、(03YS、40000)、(04BD、60000)が検索される。(本実施態様例におけるデザインコードは、JKで始まるものはジャケット、SKで始まるものはスカート、PTで始まるものはパンツを表す。)

ステップ202で素材コードと価格データが検索されると、ステップ203で図4に示すような検索結果表示画面をディスプレイ(103)に表示する。そして、デザイン表示エリア(401)には、ステップ201で入力されたデザインの属性情報および画像を物品情報記憶手段(105)から検索した結果を表示し、素材表示エリア(402)には、ステップ202の検索結果である価格データと、ステップ202で検索された素材コードをもとに素材情報記憶手段から検索した素材の属性情報と画像を表示する。素材表示エリア(402)に表示された素材の画像の1つをキーボード(102)でカーソルを移動して選択すると素材詳細情報表示エリア(403)にその素材の詳細情報(素材コード、シーズン、年度、コメント)が素材情報記憶手段(107)から検索され表示される。素材の画像を選択するために、キーボード(102)の代わりにマウス等のポインティングデバイスを利用しても良い。このように素材表示エリア(402)には、ステップ201で入力されたデザインに適用可能な素材の画像一覧とその素材を適用したときの価格が一覧表示されるので、顧客は自分が選んだデザインに各種素材を適用したとき価格がいくらになるのかを一目で知ることができる。物品価格情報記憶手段(106)には、デザインと素材の組み合わせごとの価格を設定できるので、JK01のデザインと01RMの素材の組み合わせでは価格は50000円、JK02のデザインと01RMの素材の組み合わせでは価格は60000円といった、きめ細かい価格設定が可能である。また、物品価格情報記憶手段のデータをオンラインまたはオフラインで変更すれば、価格変更も簡単に可能である。例えば、今年は青の色の売れ行きが悪いことがシーズン途中で判明したとき、在庫が残ることを避けるために青系の素材の価格を30%下げたいことがある。本実施態様例では素材コードの3桁目(01RMではR)は色をあらわしているので、色が青(本実施態様例では3桁目がB)の素材の価格を0.7倍にする命令をオンラインで送信すれば、店が複数ある場合でも、瞬時に各店の物品価格情報記憶手段のデータを変更し、青系の素材の価格を30%下げることができる。あるいは、ジャケット01JKとジャケット03JKで赤系の素材(素材コードの3桁目がR)の組み合わせがシーズン途中で非常に人気があり、価格を10%上げたい場合、物品価格情報記憶手段のデータのうちデザインコードが01JKまたは03JKで素材コードの3桁目がRである価格を1.1倍する命令をオンラインまたはオフラインで送れば、容

易に価格の変更が可能である。

【0029】このように物品が各情報の各データ値は所定のルール（たとえば、上記のごとく分類に基づく）により作成されているので高いメンテナンス性を得ることができる。その結果、個々の物品の価格をきめ細かく設定しても保守が繁雑とならない。また、デザイン表示エリアには物品の画像や属性情報が表示されるので、顧客や店員は物品の画像や属性情報を確認しながら素材を選択できる。また、1画面に物品の画像と素材の画像の両方が表示されるので、物品の画像と素材の画像の両方を同時に見ることで、顧客や店員が、他の素材を適用するとどのようになるかを想像することが容易になる。

【0030】つぎに第2の実施態様例について説明する。

【0031】図5は、本発明の第2の実施態様例の構成を説明するブロック図である。本実施態様例において、（501）はコンピュータ、（502）はキーボード、（503）はマウス、（504）はディスプレイ、（505）は顧客あるいは店員の選択結果記憶用メモリ、（506）はハードディスク装置である。（503）のマウスの他に、キー入力、デジタイザなどのポインティングデバイスやタッチパネルなどを特定選択枝および／または位置の指示手段として利用することも可能である。（506）のハードディスク装置には、物品情報記憶手段（507）と、物品価格情報記憶手段（508）と、個別仕様情報記憶手段たる素材情報記憶手段（509）とが含まれる。物品情報記憶手段（507）には、衣服および／または装身具の属性情報と画像と素材区分情報とデフォルト使用素材情報が記憶される。素材区分情報とは、画像中の衣服および／または装身具のなかで同じ素材を適用すべきグループを輪郭線で表したもので、データとしては素材区分の識別コードたる素材区分コードと（x、y）の点の集合として記憶される。デフォルト使用素材情報とは、衣服および／または装身具の画像中の衣服や装身具に実際に使用されている素材の情報で、デザインコード、素材区分コード、素材コードの組み合わせで記憶される。衣服および／または装身具の属性情報としては、本実施態様例では、衣服および／または装身具の識別コードたるデザインコード、ジャケットやスカートなどの服種、シーズン、年度が記憶される。物品価格情報記憶手段（508）には、デザインコード、個別仕様の識別コードたる素材コードおよび素材区分コード、価格データ、価格の計算ルールが記憶される。素材コードは素材の識別コードであり、素材区分コードは衣服および／または装身具を構成するパーツの中で同じ素材を適用すべきグループを表した識別コードである。価格の計算ルールは、直接物品価格情報記憶手段に記憶しても良いが、本実施態様例では図6のように記憶容量削減と保守性向上のため、物品価格情報記憶手段（601）のうち価格の計算ルールの欄には計算ルール

の識別コード（603）のみを記憶し、計算ルールの本体は計算ルール記憶手段（602）に記憶した。さらに、計算ルールの本体は、画面表示用（計算ルールの説明文）（604）とコンピュータの計算用の数式（プログラム）（605）とに分けて記憶した。計算ルールとしては、本実施態様例では、価格データがそのまま物品の価格になる「基本価格」、価格データが基本価格に上乗せされる「加算」、2種類以上の素材を使った場合は価格データが基本価格に上乗せされる「素材2種類以上の場合加算」があり、それぞれに対応したコンピュータの計算用の数式（プログラム）が計算ルール記憶手段（602）に記憶される。なお、後述する本実施態様例の動作の概要を説明するときは、わかりやすくするために計算ルールは物品価格情報記憶手段に直接記憶したものとして説明する。素材情報記憶手段（509）には、素材の属性情報と画像が記憶される。素材の属性情報としては、本実施態様例では、素材コード、素材（この項目には綿100%やナイロン50%、綿50%などの材質がはいる）、色、柄、シーズン、年度が記憶される。素材の画像としては、生地や皮革、ボタン、襟カラー、リボン等の画像をスキャナーで取り込み、必要に応じてペイントソフトで修正した長方形の画像が記憶される。

【0032】次に、本実施態様例の動作の概要を図7のフローチャートを使って説明する。

【0033】まず、ステップ700において、選択結果記憶用メモリ（505）をクリアし、ステップ701に進む。

【0034】ステップ701において、デザインコードが入力される。デザインコードは、衣服のイーザオーダー販売において、顧客が選んだ衣服のデザインコードである。デザインコードは、本実施態様例では（502）のキーボードから入力されるが、例えばコンピュータ上で衣服のデザインを選択するデザイン選択システムなどと本実施態様例の価格計算表示装置を接続して、デザイン選択システムから入力されるようにしてもよい。

【0035】ステップ701でデザインコードが入力されると、ステップ702において、図8に示すような検索結果表示画面をディスプレイ（504）に表示する。そして、デザイン表示エリア（701）に、ステップ701で入力されたデザインコードをもとに物品情報記憶手段（507）から該当データを検索した結果を表示する。表示されるデータは、衣服および／または装身具の画像データと属性データである。検索結果を表示すると、ステップ703に進む。

【0036】ステップ703において、デザイン表示エリア（701）に表示された衣服および／または装身具の各パーツ（見頃や襟、袖、ボタンなど）から、その部分に適用可能な素材を知りたいパーツを、顧客または店員がマウス（503）でクリックをすることにより選択指示を与えると、物品情報記憶手段（507）から選択

されたパーツを含む素材区分情報が検索される。そして、デザイン表示エリア（701）に表示された衣服および／または装身具の画像上に、素材区分の輪郭線を表示する。たとえば、顧客がジャケットの右襟を選択指示した場合、右襟と左襟が同じ素材区分であったとすると、図9のように右襟と左襟の輪郭線が太線で表示される。素材区分が選択されると、ステップ704に進む。【0037】ステップ704において、コンピュータ（501）にプログラムされた物品価格情報検索手段が、ステップ701で入力されたデザインコードとステップ703で選択された素材区分コードをもとに、該当するデータを物品価格情報記憶手段（508）から検索する。このとき検索されるデータは、素材コード、価格データ、価格の計算ルールである。たとえば、物品価格情報記憶手段の内容が図10に示すようなデータの場合、ステップ501で入力されたデザインコードがJK01でステップ504で選択された素材区分がJK-2だったとすると、素材コード、価格データ、価格の計算ルールの組み合わせ（01RM、2000、素材2種類以上使用の場合加算）（01BM、2000、素材2種類以上使用の場合加算）、（03RS、3000、素材2種類以上使用の場合加算）が検索される。あるいはステップ501で入力されたデザインコードがJK01でステップ504で選択された素材区分がJK-1だったとすると、素材コード、価格データ、価格の計算ルールの組み合わせ（01RM、50000、基本価格）（01BM、50000、基本価格）、（03RS、60000、基本価格）が検索される。あるいは、ボタンのような衣服の付属品を選択する場合、ステップ501で入力されたデザインコードがJK01で、ステップ504で選択された素材区分がBT-1だったとすると、素材コード、価格データ、価格の計算ルールの組み合わせ（01BM、0、加算）、（02BM、1000、加算）が検索される。この場合、価格データが0というのは、このボタンは価格の上乗せがないことを意味する。なお、本実施態様例では、素材区分JK-1やBT-1、SK-1のようにハイフン1がつくものは、ジャケットの見頃部分のようにその素材がメインに使われる素材区分とし、ハイフン1以外がつくものは袖や襟など一部分のパーツの素材区分とした。

【0038】ステップ704で素材コードと価格データ、価格の計算ルールが検索されると、ステップ705において、図8に示した検索結果表示画面の素材表示エリア（802）に、ステップ704の検索結果である価格データおよび価格の計算ルールと、ステップ704で検索された素材コードをもとに素材情報記憶手段（509）から検索した素材の情報と素材の画像を表示する。素材詳細情報表示エリア（803）には、素材表示エリア（802）に表示された画像をクリックすると、その素材の詳細情報（素材コード、シーズン、年度、コメン

ト）が素材情報記憶手段（509）から検索され素材詳細情報表示エリア（803）に表示される。図11にステップ705で各種データが表示された検索結果表示画面の例を示す。このように素材表示エリア（802）には、ステップ501で入力されたデザインに適用可能な素材の画像一覧とその素材を適用したときの価格（この価格は物品の最終価格ではなく、その素材を適用したときの基本価格や価格の加算分である）および価格の計算ルールが一覧表示されるので、顧客は自分が選んだデザインに各種素材を適用したとき価格がいくらになるのか、あるいはいくら加算されるのかを一目で知ることができる。また、物品価格情報記憶手段のデータをオンラインまたはオフラインで変更すれば、価格変更も簡単に可能である。例えば、ジャケット01JKと03JKの素材区分JK-2（例えば袖の部分）の素材を変更する顧客が非常に多く、縫製工場の生産が追いつかないために、素材変更をした場合の価格を1000円引き上げて素材の一部変更の受注を減らしたい場合、デザインコード01JKと03JKの素材区分JK-2の価格データを1000円アップする命令をオンラインで送れば、多店舗の本発明の価格の計算表示装置の物品価格情報記憶手段のデータを変更することができる。あるいは、例えば、素材01BMの在庫がなくなった場合、物品価格情報記憶手段と素材情報記憶手段から素材01BMのデータを削除あるいは使用不可にする命令をオンラインで送れば、即座に素材01BMを使った婦人服のオーダーを止めることができる。

【0039】なお、本実施態様例では素材表示エリア（802）には、ステップ501で入力されたデザインに適用可能な素材の画像一覧とその素材を適用したときの価格および価格の計算ルールを一覧表示したが、前記価格と価格の計算ルールに基づいて価格を計算し、その結果を表示してもよい。

【0040】ステップ705で素材の画像、価格、価格の計算ルールが表示されると、ステップ706において、マウス（503）で素材の画像をクリックすることにより顧客あるいは店員はそのなかから好みの素材を1つ選択する。すると、最終価格を計算するための準備として、ステップ701で入力したデザインコード、ステップ703で選択した素材区分コード、ステップ706で選択した素材の素材コードを顧客あるいは店員の選択結果記憶用メモリ（505）に記憶する。このとき、すでにデザインコードと素材区分の組み合わせが同じデータが記憶されていた場合は、そのデータを新データで上書きし、同じ組み合わせがない場合は新データを追加する。

【0041】ステップ707で、顧客あるいは店員がさらに素材の選択を指示した場合はステップ701に戻り、価格の計算を指示した場合はステップ708に進む。

【0042】ステップ708において、物品情報記憶手段(507)のデフォルト素材情報と、顧客あるいは店員の選択結果記憶用メモリ(505)に記憶された顧客あるいは店員が選択した素材の情報を元に、価格を計算する。価格の計算表示方法を具体例を示しながら説明すると、次のようになる。まずデフォルト素材情報からデザインコードと素材区分と素材コードを検索する。たとえば、デザインコードと素材区分と素材コードが(01JK、JK-1、01RM)、(01JK、JK-2、01RM)、(03SK、SK-1、01RM)と検索されたとする。すなわち、デザインとしてジャケット01JKとスカート03SKとが選ばれた場合に、デフォルト素材としてジャケット01JKの素材区分JK-1(例えばジャケットの前後の見頃に当たる)には素材01RMが、ジャケット01JKの素材区分JK-2(ジャケットの左右の袖に当たる)には素材01RMが、スカート03SKの素材区分SK-1には素材01RMが検索されたとする。次に、顧客あるいは店員の選択結果記憶用メモリに記憶されたデザインコードと素材区分と素材コードを検索し、デフォルト素材情報から検索されたデータの中でデザインコードと素材区分の組み合わせが同じものの素材コードを顧客あるいは店員の選択結果記憶用メモリ(505)から検索された素材コードに書き換える。たとえば、顧客あるいは店員の選択結果記憶用メモリ(505)から(01JK、JK-2、01BM)、(03SK、SK-1、10WM)と検索された場合、すなわち顧客あるいは店員がそれまでにジャケット01JKの素材区分JK-2には素材01BMを、スカート03SKの素材区分SK-1には素材10WMを選んでいたとする。すると、デフォルト素材情報のうちジャケット01JKの素材区分JK-2(例えばジャケットの左右の袖に当たる)のパーツの素材をデフォルトの01RMから01BMに変更し、またスカート03SKの素材区分SK-1の素材をデフォルトの01RMから10WMに変更し、(01JK、JK-1、01RM)、(01JK、JK-2、01BM)、(03SK、SK-1、10WM)とする。次に、物品価格情報記憶手段(508)から該当する価格と価格計算ルールが検索され、書き換え後のデータに追加される。例えば、物品価格情報記憶手段が図10に示すデータを記憶していた場合、ジャケット01JKの素材区分JK-1に素材01RMを適用すると価格データとして5000、価格の計算ルールとして「基本価格」が検索される。同様に、ジャケット01JKの素材区分JK-2に素材01BMを適用すると、価格データとして2000が、価格の計算ルールとして「素材2種類以上使用の場合加算」が検索され、スカート03SKの素材区分SK-1に素材10WMを適用すると、価格データとして20000が、価格の計算ルールとして「基本価格」が検索される。したがって価格と価格の計算ルール追加後の

データは、(01JK、JK-1、01RM、5000、基本価格)、(01JK、JK-2、01BM、2000、素材2種類以上使用の場合加算)、(03SK、SK-1、10WM、20000、基本価格)となる。そして、コンピュータ(501)にプログラムされた物品価格計算手段が、デザインコードごとに価格の計算をおこない、デザインコードと価格の組み合わせを出力する。先ほどの例では、まずジャケット01JKについては5000円が基本価格で、素材01RMと素材01BMの2種類の素材が選ばれているので2000円が加算され、52000円となる。スカート03SKについては、20000円の基本価格だけなので、20000円となる。よって、物品価格計算手段によって計算が行われると、(01JK、52000)、(03SK、20000)と出力される。そして、出力された計算結果を、ディスプレイ(104)に計算結果を書式を整えて表示する。なお、本実施態様例では価格はディスプレイに表示したが、例えば帳票としてプリンタなどに出力するようにしてもよい。このように、最終的に価格が自動的に計算されて出力されるので、きめ細かい価格設定によって計算ルールが複雑になっても、顧客や店員は簡単に価格を知ることができる。

【0043】なお、本実施態様例では、まずデザインコードを入力し、物品価格情報記憶手段と物品情報記憶手段からそのデザインに適用可能な素材の情報と価格の情報を検索して必要に応じて計算して表示したが、逆にまず素材コードを入力し、物品価格情報記憶手段からその素材に適用可能な衣服および/または装身具の情報と価格の情報を検索して必要に応じて計算して表示することも可能である。

【0044】また、本実施態様例では、衣服および/または装身具の個別仕様は素材としたが、これに限ることなく、例えば衣服および/または装身具の個別仕様はポケットや襟、袖などのパーツの種類や形とすれば、襟の種類や形を変えたときの価格を計算したり、胸ポケットを追加したときの価格を計算したりといった、きめ細かい価格設定が実現可能な価格の計算表示装置を提供できる。また、衣服および/または装身具の個別仕様はデザインの一部変更とすれば、袖を長袖から半袖に変更したときの価格を計算したり、衣服の腰のあたりのラインを少し膨らみを持たすなどの変更を加えたときの価格を計算したりといった、きめ細かい価格設定が実現可能な価格の計算表示装置を適用できる。

【0045】以上、本発明を婦人服のイージーオーダーに適用した例について説明したが、これに限ることなく、例えばインテリアの分野に適用して、カーペットやソファのイージーオーダーにおける価格の計算表示装置に適用してもよいし、あるいは自転車のイージーオーダーに適用して、自転車の色を変更したときの価格の計算表示装置に適用してもよい。また、本発明の価格の計

算表示装置を、特開昭55-93808などの衣服のイージーオーダーにおける出来上がり状態の表示装置と組み合わせて使用すれば、価格を一目で知ることができるとともに、さらに出来上がり状態も確認することができる。

【0046】上述のごとく、上記2つの実施態様の価格の計算表示装置は、コンピュータとこれを動作させるプログラム等により実現されている。上記のごときプログラムおよび各種記憶手段のデータはフロッピーディスク、CD-ROM等の有形記憶媒体あるいは有線もしくは無線のネットワーク等の伝送手段等により流通される。

【0047】

【発明の効果】このように本発明によれば、衣服のイージーオーダー販売において、きめ細かい価格設定が可能な価格の計算表示装置および価格の計算表示方法を提供することができる。そして、顧客や店員は、一目で価格の情報を知ることができ、さらにきめ細かい価格設定により価格の計算ルールが複雑でも簡単に衣服の価格を知ることができる。また本発明によれば、シーズン途中でも、簡単に価格設定が変更可能な価格の計算表示装置および価格の計算表示方法を提供することができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の第1の実施態様の構成を示すブロック図である。

【図2】本発明の第1の実施態様の動作を説明するフローチャートである。

【図3】本発明の第1の実施態様の物品価格情報記憶手段の内容の例である。

【図4】本発明の第1の実施態様の検索結果表示画面である。

【図5】本発明の第2の実施態様の構成を示すブロック図である。

【図6】本発明の第2の実施態様の物品価格情報記憶手段の実現例である。

【図7】本発明の第2の実施態様の動作を説明するフローチャートである。

【図8】本発明の第2の実施態様の検索結果表示画面である。

【図9】本発明の第2の実施態様の素材区分選択の例である。

【図10】本発明の第2の実施態様の物品価格情報記憶手段の例である。

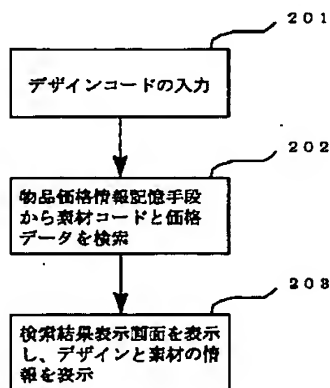
【図11】本発明の第2の実施態様の各種情報が表示された検索結果表示画面の例である。

【符号の説明】

101…コンピュータ
102…キーボード
103…ディスプレイ
104…ハードディスク装置
105…物品情報記憶手段
106…物品価格情報記憶手段
107…素材情報記憶手段
501…コンピュータ
502…キーボード
503…マウス
504…ディスプレイ
505…選択結果記憶用メモリ
506…ハードディスク装置
507…物品情報記憶手段
508…物品価格情報記憶手段
509…素材情報記憶手段

【図2】

【図2】



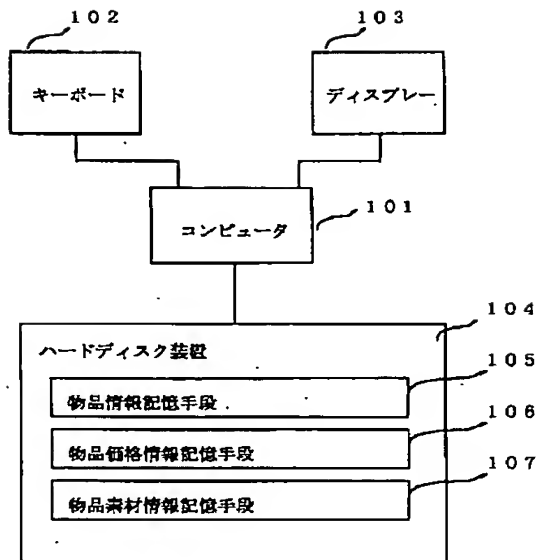
【図3】

【図3】

デザインコード	素材コード	価格
JK01	01RM	50000
JK01	01BM	50000
JK01	03RS	40000
JK01	03YS	40000
JK01	04BD	60000
JK02	01RM	80000
JK02	01BM	60000
JK02	03RS	50000
JK03	01RM	50000
JK03	01RS	45000
SK01	01RM	20000
SK01	01BM	20000
PT01	01RM	20000
PT01	01BM	20000
:	:	:

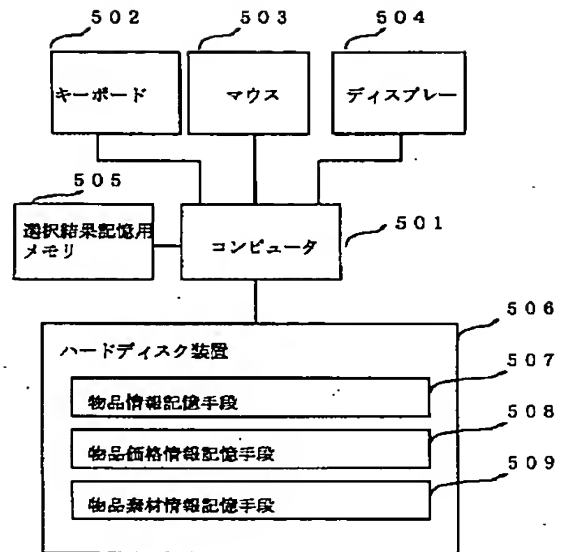
【図 1】

【図 1】

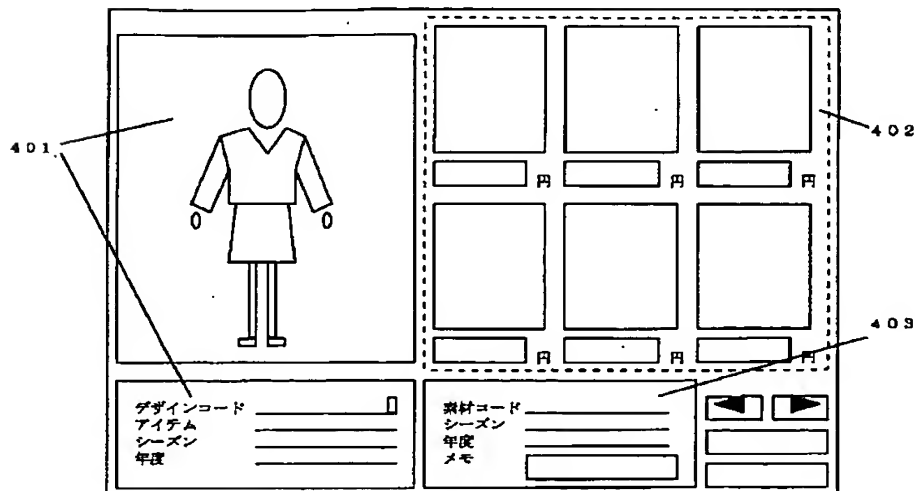


【図 5】

【図 5】



【図 4】



【図6】

【図6】

601

デザイン コード	素材区分	素材コード データ	価格 データ	計算ルール 識別コード
JK01	JK-1	01RM	50000	ルール1
JK01	JK-2	01RM	2000	ルール3
JK01	BT-1	01BT	0	ルール2
JK02	JK-1	01RM	60000	ルール1
:	:	:	:	:

603

604

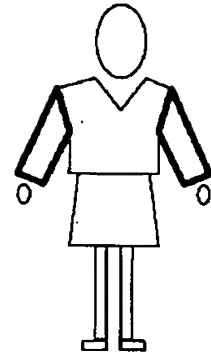
605

計算ルール 識別コード	計算ルール (表示用)	計算ルール (計算用)
ルール1	基本価格	thePrice := thePrice + PriceData
ルール2	加算	thePrice := thePrice + PriceData
ルール3	素材2種類以上使用 の場合加算	if NumberOfMaterial() > 1 then thePrice := thePrice + PriceData else thePrice := thePrice + PriceData and if
:	:	:

602

【図9】

【図9】



【図8】

【図8】

801

デザインコード JK01

アイテム ジャケット

シーズン 春夏

年度 97

素材コード

シーズン

年度

メモ

802

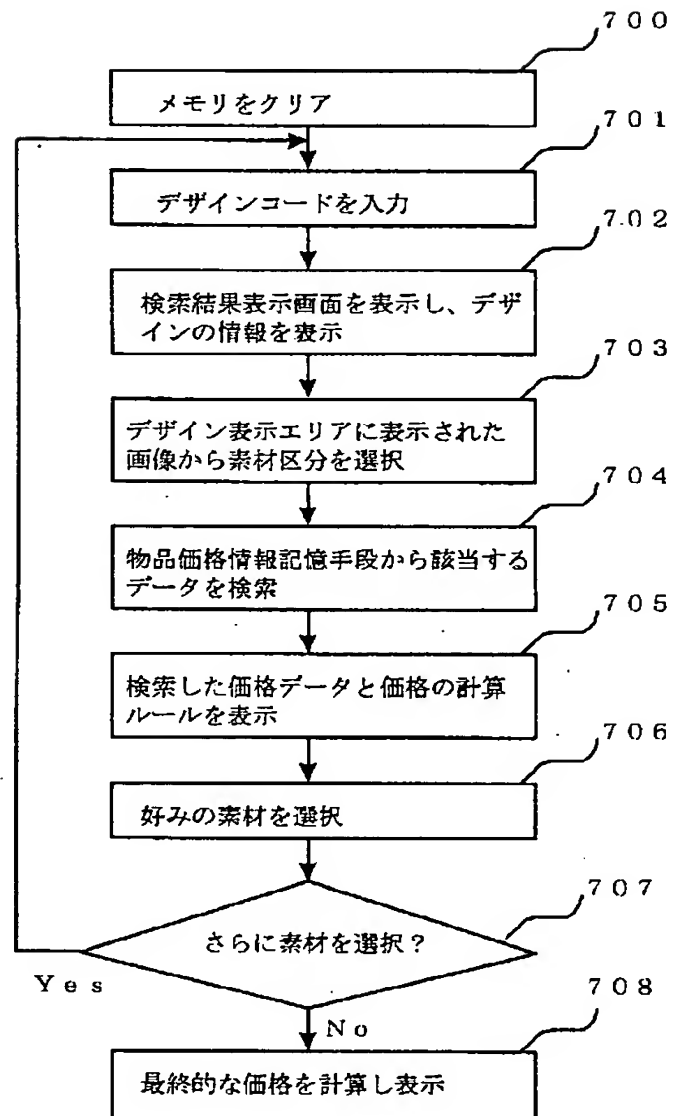
803

802

803

【図 7】

【図 7】

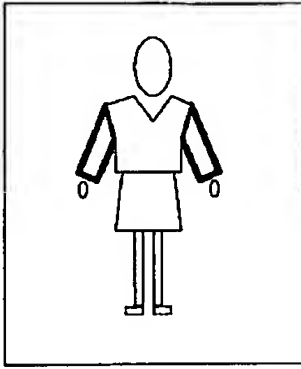


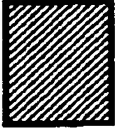

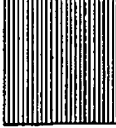
【図10】

図10

デザインコード	素材区分 コード	素材コード	価格	価格の計算ルール
JK01	JK-1	01RM	50000	基本価格
JK01	JK-2	01RM	2000	素材2種類以上使用の場合加算
JK01	JK-1	01BM	60000	基本価格
JK01	JK-2	01BM	2000	素材2種類以上使用の場合加算
JK01	JK-1	03RS	60000	基本価格
JK01	JK-2	03RS	3000	素材2種類以上使用の場合加算
JK01	BT-1	01BT	0	加算
JK01	BT-1	02BT	1000	加算
JK02	JK-1	01RM	60000	基本価格
JK02	JK-2	01RM	3000	素材2種類以上使用の場合加算
SK01	SK-1	01RM	20000	基本価格
SK01	SK-1	01BM	20000	基本価格
SK03	SK-1	01RM	20000	基本価格
SK03	SK-1	10WM	20000	基本価格
PT01	PT-1	01RM	20000	基本価格
PT01	PT-1	01BM	20000	基本価格

【図11】



 2000 円 素材2種類以上	 2000 円 素材2種類以上	 3000 円 素材2種類以上
円	円	円

デザインコード JK01

アイテム ジャケット

シーズン 春夏

年度 97

素材コード 01RM

シーズン 春夏

年度 97

メモ 原100%

THIS PAGE BLANK (USPTO)